

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

2022年11月28日

和泉市長 あて

一般社団法人
団体名 いずみ障がい福祉サービス事業所団体連合会
代表者名 代表理事 樽本知子
所在地 大阪府和泉市一条院町12番地
電話番号 0725-46-3563（事務局）

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	ハートフルフェスタ2023
申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input checked="" type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
事業費総額	750,000円 (うち、対象経費 680,000円)
支援金 交付申請額	340,000円

1. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。

(はい ・ いいえ)

2. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

団体概要調書

フリガナ	イッパンシャダンホウジン イズミショウガイフクシサービスジギョウ ショダンタイレンゴウカイ		
団体名	一般社団法人いずみ障がい福祉サービス事業所団体連合会		
団体の目的	障がい福祉サービス事業所とその事業所を支える個人や地域の活力を引き出し、泉州福祉圏域の自立的な発展と、障がいのある方やその家族の生活の質の向上を図ることをその使命に掲げ、これにより「共に生きる社会」の実現を担う者として、障がいのある方やその家族、行政と共にその実現に寄与することを目的とする。		
市内事務所の所在地	〒594-0054 和泉市一条院町 12 番地		
	【専用事務所 ・ 住居と兼用 ・ <input type="checkbox"/> その他（共有事務所）】		
	電 話	0725 (46) 3563	F A X 0725 (51) 7723
フリガナ	タルモト トモコ		
代表者氏名	樽本 知子		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	(連絡責任者氏名)※ フリガナ <input type="checkbox"/>		電 話 <input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>		F A X 0725 (51) 7723
	(住所) 上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。 <input type="checkbox"/>		
設 立 年 月	平成 27 年 7 月	主な活動地域	和泉市
会報等の発行	有 (<input type="checkbox"/> 回発行) ・ <input type="checkbox"/> 無	会員数	21 人
メールアドレス	<input type="checkbox"/>		
ホームページ	http:// www.facebook.com/syousaren		
主な事業内容	各種イベントを通じた会員事業所利用者の地域交流や日頃の活動の発表の場 づくり、障がいや障がいのある方の理解の啓発、障がいのある方たちの、会 員事業所間共通の課題収集と解決、障がい福祉の増進をはかるための意見集 約と発信、障がい福祉サービスに従事する人材の育成など。		
主な活動の実績	<ul style="list-style-type: none"> ■ いずみきらめきフラワーフェスティバル 2019 後 援：和泉市、大栄環境株式会社 場 所：和泉 リサイクル環境公園 参加者：約 120 名 		

	<ul style="list-style-type: none"> ■ ハロウィン風船バレーボール大会2019 場 所：和泉市立コミュニティ体育館 参加者：約400名 ■ ハートフルフェスタ2022 後 援：和泉市、和泉市教育委員会、和泉市社会福祉協議会等 場 所：弥生の風ホール 参加者：約420名 ■ 和泉市自立支援協議会、施策推進協議会 関係団機関として会議へ出席。 		
国・府・市及び 各種団体等から の他の補助金及 び委託実績 (過去3年間の 実績を記載)	年度	名称	金額(円)

様式第3号（第7条・第15条関係）

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

1 事業名	ハートフルフェスタ 2023
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input checked="" type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
3 事業の必要性（※別紙添付可）	
<p>① 事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等 多様性を認める社会やユニバーサルデザインや合理的配慮などが求められ始めた今、各福祉サービス事業所それぞれでその課題について色々な活動などを通じて頑張っているが、点が線や面にならない状況が続いていて、本当の意味での地域交流などの機会が少ない。</p> <p>② 事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果 障がいのある方や障がいについて、社会に誤解をうけるのは、障がいのある方や障がいについて理解されていないから。感動の対象にされるのではなく、自主的に地域へ参加するイベントを開催することで、お互いを知るという目的を共有し、障がいのある方もない方も、支援者もボランティアも分け隔てなく一緒に楽しむ。その中で、時代が必要としている課題に参加者それぞれが取り組み、新しい自分を発見できるということにつながるため。また、和泉市のまちづくりの目標でもある安全・安心の促進や和泉市の目指す将来像にあるスマイル都市への一翼を担うことで、我々の活動が、広く和泉市民の方たちに理解を得られることにつながり、地域へ貢献できることになる。</p>	
4 事業内容（※別紙添付可）	
<p>①問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施しますか。 プロの演奏やダンス等の技術を鑑賞したり、障害当事者が自ら一年の成果を発表できる場としてあり、これらの成功のために、障がいのある人、ない人が共同で取り組むことでお互いの理解の啓発になるもの。</p>	
③ 実施期間（日時）	2023年11月21日（火） 13:00 ～ 15:00
④ 実施場所	和泉シティプラザ弥生の風ホール
⑤ 主な対象者	和泉市の一般の方、地域の障がいのある方と支援者とその家族など
⑥ 参加予定者数	500人
⑦ 告知方法	ポスター、チラシ、フェイスブック、いずみ広報、協力者のホームページ掲載等

5 事業スケジュール	
次期(月)	内容
2022.11	■ 会場予約(開場予定:弥生の風ホール)
2023.4	■ ハートフルフェスタ 2023 実行委員会 発足
2023.5	■ 第1回実行委員会 前回イベントを参考に企画の内容検討・役割分担等。
2023.6	■ 会場視察・打ち合わせ、ゲスト打ち合わせ
2023.7	■ 第2回実行委員会 プログラム、フライヤー、ポスター、パンフレットなど広報物企画 打ち合わせ
2023.8	■ 第3回実行委員会 イベントゲスト検討・選定
2023.9	■ 第4回実行委員会 進捗確認、各種発注等。 ■ 市長、教育長、社協、衆議院・府・市議会議員 など式典への参加 依頼
2023.10	■ 会場打ち合わせ ■ フライヤー、ポスター配布開始
2023.11	■ 本番
6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2審査基準参照 (実施事業について、どういう点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。)	
① 公益性	障がい者福祉において、国の目指す形である“インクルーシブ”においても、まずは障がいのある方とのふれあいから始まると考えられるため、イベントを通じて、準備の段階から幅広く、色んな人たちと作り上げることに意義があると考えています。
② 継続性	資金面においては、主に社員(福祉事業所)からの会費により賄っています。しかし、より盛大に、迫力のあるイベントにするために助成を希望しています。 また、これまで約20年にわたり継続してくる中で大学生や高齢者等のボランティアとも実施してきた部分から今後もより多くの市民に共感を得ることができることを目指します。
③ 実行性	イベント開催に際し、これまでも社員である法人格を持つ団体の力を結集して取り組んでいるため、安定的に実施してこられています。
④ 協働性	目的の達成に向けて、大学生や市民の方のご協力を得ながら、実施してきたが、コロナにより関りがうすく、実行できていない。今回のイベントでは、当会の社員だけでなく、広く市民の方と協働できることを目指します。
⑤ 公開性	当会のもつツール以外にもいずみ広報を始め、協力者を募り、発信していきたいと考えており、そのための企業や各種団体とのつながりを築いていきたい。
⑥ 発展性 (先駆性・展開性)	過去、このイベントに協力してくれているゲストを始め、協力してくれていた方々のお力もあり、参加者からの期待値は上がっており、毎年参加者が増加傾向にあります。

(集客性)	こうした状況を踏まえ、今後もイベントを続けていくためには、事業の安定性の確保が求められると考えています。
-------	--

この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支予算書

事業の名称： ハートフルフェスタ 2023

1. 【収入】

(単位：円)

項目	金額	積算根拠
支援金	340,000	和泉市市民活動推進支援金
事業収入	0	
自主財源	160,000	当法人事業費
協賛金	250,000	企業等からの協賛金
合計	750,000	

2. 【支出】

(単位：円)

費目	金額	積算根拠（数量、単価等）
報償費	270,000	<input type="checkbox"/> ゲスト出演料 <input type="checkbox"/> 手話通訳者派遣 <input type="checkbox"/> 要約筆記者派遣料
旅費	45,000	<input type="checkbox"/> ゲスト <input type="checkbox"/> 手話通訳者 <input type="checkbox"/> 要約筆記者交通費
消耗品費（対象外）	35,000	<input type="checkbox"/> 実行委員ジャンパー製作費
食料費（対象外）	28,000	<input type="checkbox"/> ホール関係者昼食・お茶代 <input type="checkbox"/> 実行委員昼食・お茶代
印刷製本費	45,000	<input type="checkbox"/> A4チラシカラー × 500枚 <input type="checkbox"/> A2ポスターカラー × 50枚 <input type="checkbox"/> プログラムモノクロ × 450枚
印刷製本費（対象外）	7,000	<input type="checkbox"/> 実行委員会議資料
役務費	5,000	<input type="checkbox"/> イベント保険料
使用料	315,000	<input type="checkbox"/> 弥生の風ホール使用料 <input type="checkbox"/> 舞台使用料 <input type="checkbox"/> 著作権使用料（JASRAC）
備品費（対象経費）	0	
備品費（対象外経費）	0	
合計	750,000	
対象経費	680,000	
対象外経費	70,000	

※費目は、別表第3（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書等を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。